

市民協働かわら版

No. 17

発行：泉南市総合政策部政策推進課
〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一丁目
TEL：〇七二一四八三〇〇〇四

(平成二十七年十月三十日発行)

十月二十八日(水)に平成二十七年第七回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市立東信達老人集會場で開催され、総勢十名(市民八名、職員二名)の参加でサロンが始まりました。【共催：泉南市ABC委員会】

今回のサロンでは、「東信達地区は、泉南市の中でも山手なので過疎化が進んでおり、若者が少ない」、「交通の便が悪く、近くに買い物ができる店もないので買い物難民になっている」、「病院に通う時間帯にコミュニティバスが運行していないので利用できない」など、この地域に住んでいて困っていることについての話し合いが行われました。

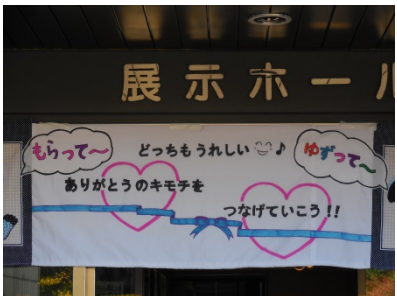
「おさがりリサイクル」は大盛況

十月二十九日(木)に市民活動団体が開催している「おさがりリサイクル」の現場に行ってきました。「おさがりリサイクル」とは、各家庭で使わなくなった子供服などを持ち寄り、お互いに交換し合う催し事です。会場となった泉南市立文化ホールの展示ホールには若いお母さんたちや小さいお子さんたちを中心にたくさんの方が集まり、会場内は大いににぎわっていました。ご家庭にいらなくなった子供服などがある方は、この「おさがりリサイクル」に一度参加してみたいいかがでしょうか。

【問い合わせ先】すこやかNEWS 代表 とよた

TEL：〇七二一四五七九〇二

E-mail：sukonew@gmail.com



また、「地域を盛り上げる行事として盆踊りややぐら祭りを若者が中心となって復活させ、地域住民の交流の場になっている」などの地域を盛り上げる意見や、「買い物難民対策として、住んでいる人の安否確認を行うことも含め、民家一軒ごと売り回るような方法はできないか」、「住民同士が車で買い物に連れて行くことなどができる制度があればいいのではないか」などの積極的な意見の発表もありました。

出席者の中には昔からこの地域に住んでいる方もおられたので、「葛畑は平家の落武者の集まったところと言われている」、「根来寺の配下にあった地域には「やぐら」がある」、「くすのき幼稚園の周辺には過去に金熊寺の地番の土地があった」などの話も出ていました。

サロンの後半では、「泉南市の公共施設等の現状と今後の取り組み」について、市職員が説明したところ、「公共施設等の建設は山手よりも海手に多いのではないか」、「大学を誘致すれば若者が集まって活気づく」などの意見もありました。

さらには、「子育て世帯にやさしい施策を実施して若者に定住してもらおうようにするべきである」、「泉南市に長く住んでもらえるような定住促進策を考えるべきである」などの泉南市に定住してもらうための話し合いや「泉南市にも道の駅を建設するべきである」、「観光名所を作るべきである」などの泉南市の観光についての話し合いも行われました。

次回は十一月二十五日(水)午後一時三十分から泉南市立人権ふれあいセンターで開催する予定です。多くの市民の皆さんの積極的な参加をお待ちしております。

かわら版を
リニューアル
したのでぜひ
読んでください。



泉南市マスコットキャラクター
せんなんくまじろう
「泉南熊寺郎」「せんくま」